ひのはら社協だより

第 158 号
発　行
社会福祉法人
檜原村社会福祉協議会
東京都西多摩郡檜原村2717
☎（042）598−0085
http://hinoharasyakyo.jimdo.com/
E-mail.hinohara-syakyo@helen.ocn.ne.jp

● ともにささえあい　元気にくらせる　やすらぎの村 ●

✿ 村内各地でふれあいサロン開催中 ✿

上元郷　おかめひょっとこの会

毎月１回福祉センターにて活動されています。伺った日はカレー作りをされており、毎回檜原村で採れた食材を使った料理を地域の方に振舞っています。

食前には軽い体操と、食後には歌に合わせてボールを使ったゲームを皆さん笑顔で楽しんでいました。また新年度初回ということもあり、午後にはお茶会も開かれ、煎れたての抹茶をたててもてなされていました。

毎回多くの方が参加され、月１回の食事会を楽しみにしており、皆さん気持ちをひとつに活動されているそうです。

主な内容

平成 30 年度事業計画・予算	P. 2〜4
配食サービスのご案内	P. 5
給食配達ボランティア募集	
介護予防体操教室(がんばんべぇ)のご案内	P. 6
じどうかんだより	P. 7
福祉用具の貸出・理髪サービスのご案内	P. 8

介護予防プチ体操

「ももの筋肉を鍛えよう！」

① 椅子に浅く腰を掛け、片足を持ち上げて膝を伸ばします。

② かかとを押し出すような感じでゆっくりと行います。片足 10 回づつ行ってみましょう！

ともにささえあい　元気にくらせる　やすらぎの村

平成３０年度　事業計画・予算が決まりました。

予算総額１２７,６２４千円

基本方針

現在、少子高齢化の進展、介護保険等の施行などにより、在宅福祉のニーズも複雑かつ多様化しております。このような福祉をめぐる環境の変化等に適切に対応し、地域に合った活動を展開するため「ともにささえあい　元気にくらせるやすらぎの村」をキャッチフレーズとした地域活動計画を基本として、村民を始め自治会・ボランティア・施設・福祉団体・民生児童委員協議会・行政機関等の協力を得て、本会事業の推進を図ります。

また、各事業の内容、利用方法をあらゆる機会を通じて、広く住民の皆様にお知らせし、より身近で利用しやすい社協を目指していきます。

主な事業

地域福祉推進事業　予算額 ３５,５３７千円

1. 法人運営事業　予算額 ２１,５５９千円

⑴　組織運営事業

理事会・評議員会を随時開催し、発展的な法人の運営及び合理的且つ効率的な事業推進について審議します。また、事業の積極的なＰＲに努め、財政の基盤である会員会費の増加・安定及び1円玉募金等の増額を図ります。

⑵　調査研究

必要に応じて諸調査を行い課題解決に努め、住民のニーズに基づく福祉活動を推進するため、役職員の研修を実施します。また、各種関係団体の実施する研究会及び研修会に積極的に参加し、職員の資質向上を図ります。

⑶　普及宣伝

広報誌「社協だより」の発行及び福祉に関する広報活動を積極的に行い、事業の円滑な推進と福祉に関する理解促進を図ります。また、ホームページを活用して最新の情報を随時配信します。

2. 地域福祉事業　予算額 １,８７８千円

⑴　地域福祉事業

① ベッド・車イス・簡易トイレ・松葉杖などの福祉用具等の貸し出しを行います。

② 地域福祉の意識向上と財源確保のため「福祉バザー」の実施及び「チャリティーゴルフ大会」を主管します。

③ 小学生とお年寄りとの「ふれあい給食会」を行います。

④ 赤い羽根共同募金を自治会等の協力のもとに実施します。

⑤ 小地域福祉活動の一環として「ふれあいサロン」を推進します。

⑥ 地域での支え合い活動を推進するため「安心ふれあい訪問」を行います。

⑦ 地域で培ってきた伝統技術継承事業として体験教室を行います。

▲小学生とお年寄りとのふれあい給食会

⑵　子ども家庭福祉事業

新入学児に祝い品（学用品）を、ひとり親家庭にクリスマスケーキを贈ります。また、ひとり親家庭には各種情報を提供します。

⑶　高齢者福祉事業

ひとり暮らしの高齢者の方に「おせち料理」を、介護が必要な高齢者の方に介護用品をお届けします。

⑷　障がい者福祉事業

障がいをお持ちの方々とその家族、ボランティア等の交流を図るため、秋川流域合同の交流会を行います。

⑸　相談援助及び苦情解決事業

住民の身近な相談窓口として各種相談に応じ、必要に応じて専門機関等を紹介します。また、各種サービスの苦情へ適切に対応し、利用者の方が安心してサービスが利用できるよう支援します。

⑹　助成事業

①　高齢者クラブ、障がい者関連団体、ボランティアグループ・協力校に協力及び助成します。また、檜原学園ＰＴＡ地区活動、保育施設等へ助成します。

②　台風・火災等の罹災世帯に見舞金を支給します。

3．ボランティア活動事業　予算額 4,３６６千円

①　登録ボランティアの拡大を図り、ボランティア活動の推進を図ります。

②　夏休みを中心に体験ボランティア活動を行います。

③　ボランティア講座及び災害ボランティア講座を開催します。

④　災害時における災害ボランティアセンターの設置運営を行うと伴に、災害に備えた取組み強化に努めます。

▲ボランティア講座（地域づくり懇談会）

4．受託事業　予算額 2,８９４千円

①　在宅ねたきりの高齢者の方等への理髪サービスを行います。

②　高齢者教養教室（書道教室）を開催します。

③　高齢者の方のみの世帯等へ給食配送サービスを行います。

④　高齢者世帯等外出支援事業を行います。

▲高齢者世帯等外出支援事業

5．生活福祉資金貸付事業　予算額 1,１４５千円

低所得世帯、障がいをお持ちの方や高齢者の方のいる世帯に対し、資金の貸し付けを行い、経済的自立と生活の安定を支援します。

6．地域福祉権利擁護事業　予算額 3,３４０千円

在宅生活をされている認知症の高齢者の方や知的障がい、精神障がいをお持ちの方などで自己決定が困難な方に福祉サービスの利用援助を基本に日常的な金銭サービス、書類等の預かりサービスを行います。

7．歳末たすけあい運動事業　予算額 ３５５千円

住民の皆様をはじめ、自治会、民生・児童委員等にご協力いただき集まった募金を、心身障がい者（児）の方々、要支援世帯等へ歳末見舞金として支給します。また。要介護高齢者・心身障がい者（児）の介護をされている方々に慰労金を支給します。その他、年間を通じて幅広く地域福祉活動に活用します。

やすらぎの里事業　予算額 91,493 千円

1. 介護サービス・高齢者支援事業　予算額 58,253千円

① **通所介護（デイサービス）**
　やすらぎの里において入浴サービス・食事サービス・日常生活訓練、生活指導、及び総合事業を行います。

② **訪問介護（ホームヘルプサービス）**
　ご自宅へホームヘルパーを派遣し、入浴・排泄・食事介助等の身体介護や調理・洗濯・掃除等の生活援助サービス、及び総合事業を行います。

③ **生活支援コーディネーター事業**
　地域に必要なサービスの発掘や、住民主体のサロン活動等の支援を行います。

④ **認知症地域推進員事業**
　地域の認知症者等を支援する社会資源の情報収集や、認知症に対する正しい理解の普及啓発を行います。

⑤ **一般高齢者介護予防事業（がんばんべぇ）**
　体操教室「がんばんべぇ」を実施し、高齢者の運動機能の向上に取り組みます。

2. 児童館運営事業　予算額 13,570千円

　子どもたちの遊びの拠点として村の自然や地域を活かした各種活動や行事を実施するとともに、日常的な自由遊びを奨励指導していきます。また、乳幼児等の保護者の方々を支援し、保育児童関係の総合ネットワークの拠点として関係各機関との連携を図ります。

【定例活動】このゆびとまれ・おはなしひろば・こうさくひろば・むすんでひらいて（乳幼児と保護者の方の活動）他

【行事活動】児童館祭り・クリスマス会・おやつ作り・工作教室他

3. 福祉作業所運営事業　予算額 13,430千円

　心身に障がいをお持ちの方々に日常生活訓練の場を提供し、個々の状況に合わせた様々な活動の中で、自立と社会参加を促し、心身機能の維持・増進及び開発に努めます。また、活動をとおして地域住民の方々との交流を図るとともに、保護者のレスパイト・ケア機能として柔軟な対応を行います。

【通常活動】温泉カード切り・シュレッター作業・花壇整備・筋力トレーニング・エアロビクス・創作活動他

【特別活動】社会見学・親子一泊研修旅行・館外活動他

▲福祉作業所　エアロビクス

4. ふれあいセンター運営事業 予算額 6,240千円

　福祉の拠点として、だれもが気軽に利用できるよう施設の運営や管理を行います。

応急援護資金事業　予算額 594 千円

応急援護資金事業

　所得の少ない世帯等に日常生活上一時的に必要な資金の貸付を行い、生活の安定を支援します。

配食サービスを利用してみませんか？

ボランティアさんが、栄養バランスのとれたお弁当を“まごごろ”とともにお届けするサービスです。単にお食事をお届けするだけでなく、配達の際に声をかけさせていただき、健康状態や安否の確認も行います。

◆利用できる方
- 村内在住の高齢者世帯
- 介護保険認定者で日中家族が不在になってしまう方
- 食事を用意するのが困難な方

◆配　送　日　火曜日または木曜日

◆利　用　料　１食４００円

お申込み・お問合せ
福祉けんこう課福祉係（やすらぎの里ふれあい館１階）
☎ ５９８−３１２１

ボランティア募集中!!
お弁当配達（配食サービス）

高齢者の方が、地域でいつまでも安心して暮らせるための配食サービスの配達活動に、一緒に関わってくださる方、ご連絡をお待ちしています。

◆活動日時
毎週火曜・木曜日（祝日除く）
１０：５０～１３：００

◆活動内容
２人１組で、各お宅へお弁当をお届けする活動です。月１回から２回の短時間のボランティアです。

お申込み・お問合せ
檜原村社会福祉協議会（やすらぎの里ふれあい館３階）
☎ ５９８−００８５

心温まるご寄付ありがとうございました

●一般寄付

氏　　名（団体名）	金　　額
清 水 郁 夫〔出畑〕	3,０００円
東京無事故推進同盟会 会 長　清 水 郁 夫	１０,０００円
匿　名〔上元郷〕	１０,０００円

●一円玉募金

氏　　名	金　　額
匿　名	2,３２８円
匿　名〔出畑〕	1,９０２円
窓口募金箱 （平成２９年４月１日～平成３０年３月３１日）	２４,１６５円

（平成29年12月15日～平成30年4月20日　順不同・敬称略）

『夏の体験ボランティア２０１８』予告!!

『夏の体験ボランティア』とは、ボランティア活動に興味、関心がありながらも、なかなか参加するきっかけのない方々に、夏の期間を利用してボランティア活動を体験していただこう！という企画です。

今年も村内の福祉施設や地域で活動している団体にご協力をいただき実施する予定です。

詳しい内容については後日「ひのはらボランティアセンターだより」及び「ホームページ」にてお知らせいたします。今年の夏、ボランティアへの一歩を踏み出してみませんか！

「歳末たすけあい運動のご報告」お詫びとご訂正

「平成２９年度歳末たすけあい運動のご報告」において、ご芳名に誤りがございました。深くお詫び申し上げ、右記のとおりご訂正いたします。

正　中里　小林　裕　様
誤　　小林　豊　様

楽しく♪元気に！介護予防教室「がんばんべぇ」

がんばんべぇは介護予防事業として、昨年度から社会福祉協議会で実施しています。
加齢による筋力・体力の低下を予防する体操を楽しくみんなで行いましょう。いつまでも元気で自分らしい生活を檜原村で送れるように！！

- 日　時　毎週木曜日 午前９時３０分～午前１１時３０分
- 場　所　やすらぎの里 ふれあい館３階多目的ホール
- 内　容　筋力づくり体操 ストレッチ体操 映像に合わせたリズム体操等
- 対象者　６５歳以上の方
- 参加費　無料

参加希望の方はご連絡お待ちしております。
保険の関係上お申込み頂いた翌月から参加可能となります。

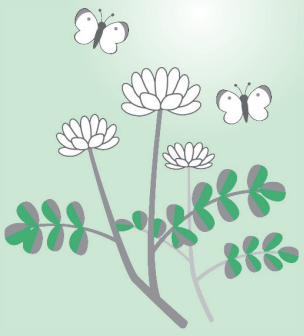
お申込み・お問合せ
檜原村社会福祉協議会
（やすらぎの里内）
檜原村高齢者在宅サービスセンター
☎５９８-００８５

段ボールをありがとうございました!!

児童館では、２月１９日（月）～３月５日（月）まで、二部屋にまたがる巨大段ボール迷路の制作を行いました。制作に際し住民の皆様に大きめの段ボールをお持ちいただくようお願いしましたところ、多くの方々にご協力をいただき、たくさんの段ボールを集めることができました。お持ちいただいた段ボールで実行委員を中心に完成させた迷路は、３月１７日（土）まで開放し、たくさんの子ども達に楽しんでもらうことができました。

お忙しい中ご協力いただきました皆様、本当にありがとうございました。

段ボール迷路作りは今年度も実施する予定です。今後ともご協力の程よろしくお願いいたします。



ひのはらむら

じどうかんだより

特別号No.6

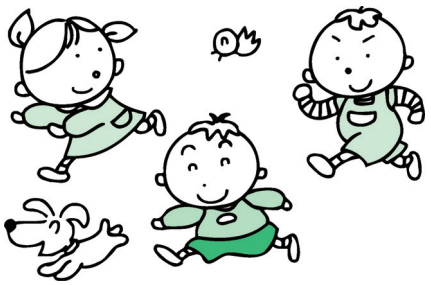
平成30年５月発行　檜原村やすらぎの里　檜原村児童館
☎042（598）1261

こんにちは。檜原村児童館です。児童館での日常の様子やお知らせ等を、少しずつご紹介していきます。

１年生がやってきた！

４ 月になると新１年生は保護者の付き添いがなくても児童館を利用することができるようになります。春休み、早速今年度檜原小学校に入学する新１年生たちが児童館に遊びに来ました。

初めて自分たちだけで利用する児童館。様子がわからず戸惑い気味の１年生を、上の学年の子どもたちが親切にサポートしてくれます。児童館の決まり事を優しく教えてくれる子、のぼり棒に登る１年生を見守りながら、そっと支える子、使ったおもちゃの片づけを一緒に手伝う子…。数日前までまだまだ幼いと思っていた子も、１年生が加わったことで急に大きく頼もしく感じます。



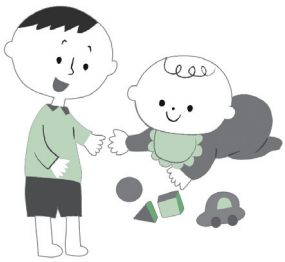
来館者名簿に一つ大きくなった自分の学年を記入する子供たちはとても嬉しそう。まだ書き慣れないその数字が、少し照れくさそうに、それでいてなんだかとても誇らしげに見えました。

ちいさなお友達

春休み。朝から子ども達で賑わう児童館に『むすんでひらいて』に参加しているメンバーが遊びに来てくれました。

毎週金曜日に行っている乳幼児と保護者の方の活動『むすんでひらいて』。小学生の夏休み、春休み、冬休み期間中は活動をお休みとさせていただいているため、普段メンバーのちびっ子やママさん達が小学生と一緒に過ごすことはほとんどありません。

ちいさくて可愛らしいお友達に、みんな大興奮！おもちゃであやしたり、抱っこしたり、体を支えて歩く練習をさせたりと、最初は恐る恐る、次第に大胆に、ちびっ子を取り合うようにして一緒に遊んでいます。大好きな外遊びに誘っても『○○くんが、来てるから！』『○○ちゃんと遊ぶの！』と、みんなもうメロメロ。



初めは賑やかなお兄さん、お姉さんたちに驚いた様子だったちびっ子も、次第に慣れ、はじけるようなかわいい笑顔を見せてくれます。

『今日は○○くん来る？』『○○ちゃん早く来ないかな～。』翌日も朝からちいさなお友達を心待ちにしている様子に、ぽかぽかと温かい気持ちになりました。

児童館まつりボランティア募集します

児童館では、今年も７月下旬に児童館まつりの開催を予定しています。子どもたちと一緒にお祭りを盛り上げて下さるボランティアさんを大募集。興味のある方は、お気軽に児童館までご連絡ください。

檜原村児童館　☎042−598−1261

社協の福祉用具・かき氷機などお貸しいたします

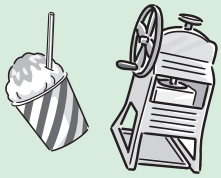
ねたきりのお年寄りや、体の不自由な方のために、次の用具の貸出しを行っています。

- ◆介護用電動ベッド　（１ヶ月　１,０００円）
- ◆車イス　（１ヶ月　５００円但し７日間まで無料）
- ◆簡易トイレ　（１回　１,８００円）
- ◆松葉杖　（無料）

車イスなどの貸出しについては、外出のために数日だけ貸してほしいなどの短期での利用も可能です。

また、その他にも次の機械を無料で村内の団体へお貸しいたします。

- ◆自動かき氷機
- ◆ポップコーン機
- ◆綿菓子機



子ども会や地区のお祭りでご活用ください。

※貸出状況によりご希望に添えない場合があります。

出張理髪サービスのご案内

村内の理容(美容)店にご協力いただき、ねたきりのお年よりの方など、外出が困難な方へ出張理髪サービスを実施しています。

髪をさっぱりとし、日常生活を快適に過ごしていただければ幸いに存じます。

お気軽にご利用ください。

- ◆対　象　在宅の外出が困難な高齢者等
- ◆回　数　１人年間５回程度
- ◆利用料　１回2,３００円

アルミ空き缶を集めています。

アルミ空き缶を業者に買い取っていただき、その収益金を本会事業の財源としています。直接お持ちいただくか、ご連絡をいただければ回収に伺います。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

●**収集場所**　檜原村やすらぎの里

昨年度は、３０３kgを回収することができ、**２４,５４３円**の収入がありました。

皆様方のご協力大変ありがとうございました。

お申込み・お問合せ
檜原村社会福祉協議会（やすらぎの里内）
☎５９８−００８５